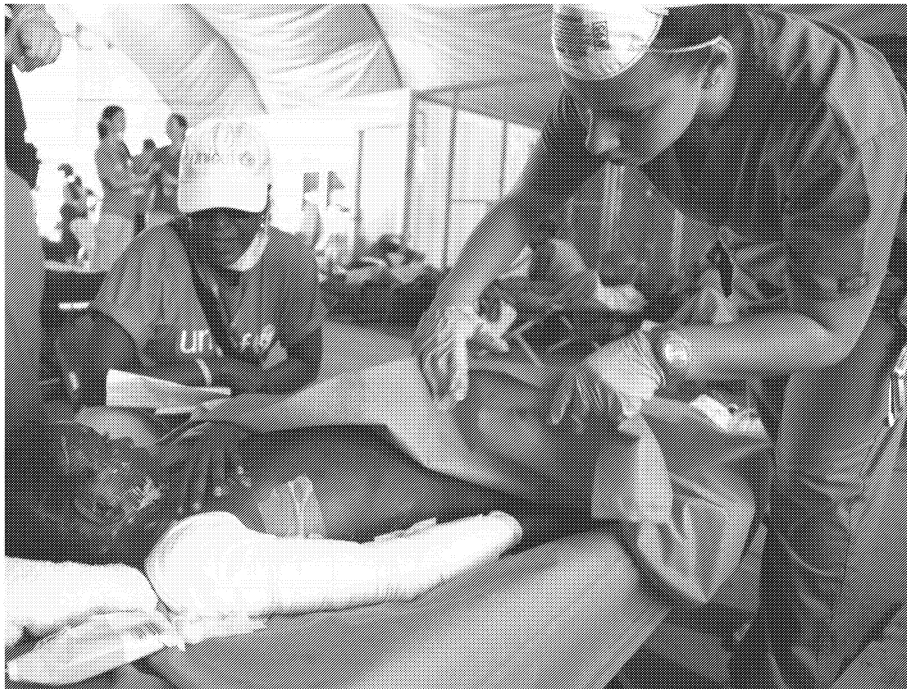


(財)日本ユニセフ協会岩手県支部  
2009年度

# 第 2 回 理 事 会

## 議 案 書



▲ハイチ大地震 2010.1.12      © UNICEF/NYHQ2010-0015/LeMoyn

首都ポルトープランスの空港近くで開かれた野戦病院にて、  
地震で骨盤を骨折し保護者のいない子ども（1月17日）。

■ 日 時   2010年2月24日（水）13：30～15：00

■ 会 場   プラザおでって   3F   特別会議室

盛岡市中ノ橋通一丁目1-10   TEL019-604-3300

(財) 日本ユニセフ協会岩手県支部

# プ ロ グ ラ ム

1. 日 時 2月24日(水) 13:30~15:00

2. 会 場 プラザおでって 3F 特別会議室

3. 次 第 開 会

あいさつ

議長選出

議事録署名人の選出

書記任命

議案の提案

第1号議案 2009年度事業報告・決算見込みの件

第2号議案 2010年度事業計画・収支予算(案)の件

第3号議案 岩手県支部役員に関する件

議長解任

閉 会

# 第1号議案 2009年度事業報告・決算見込の件

## はじめに

2009年は、国連児童基金（ユニセフ）と日本の協力関係が始まってから60周年に当たるとともに、子どもの権利条約に関する条約採択20周年です。ユニセフは1949年戦後の日本の子どもたちへ粉ミルクや子どもたちの衣類用の原綿などの支援を開始しました。その後、戦後復興と経済成長した日本は、転じてユニセフを支援する国となりました。

2009年9月、フィリピン台風、サモア地震、スマトラ沖地震、2010年1月12日ハイチ大地震の自然災害から被災した子どもたちを守るための緊急支援の募金を呼びかけました。ハイチ大地震は死者20万人を超える大惨事となり、ユニセフは子どもたちの予防接種、子どもたちの保護を重点的に支援活動をすすめています。

また、世界の5歳未満児の死亡は年間920万人から880万人と減少しましたが、世界の子どもたちの状況は依然として厳しい状況です。

岩手県支部は、医師桑山紀彦さんの「地球のステージ ありがとうの物語」映画上映、ユニセフ写真パネル展を開催し、開発途上国の子どもたちの状況やユニセフの支援活動を知る貴重な機会となりました。

ワンワールドフェスタ in いわてなど他団体との提携、学校・地域のユニセフ講座の開催など、2009年度も多くの子どもたちがユニセフ支援の活動に取り組みました。また、個人・団体からご支援をいただき、ユニセフ募金総額は 万円となりました。

## 1. 岩手県支部の運営

(1) 第1回理事会・評議員会7月10日、第2回理事会2010年2月24日に開催しました。

(2) 経費は、日本ユニセフ協会支部規約及び同支部運営細則に基づく、運営助成金691,500円、地域普及助成金1,489,670円、カード助成金97,698円（予算2,339,198円）でまかないました。

(財)岩手県国際交流協会の国際協力・多文化共生活動の支援助成金として「地球ステージ ありがとうの物語」映画上映に100,000円の交付金を受けました。

(3) 事務局とボランティア延べ50名の協力で活動を行い、日本ユニセフ協会の会議・研修会にも参加しました。

① 県支部の日常的な運営や企画の具体化を話し合う運営会議（構成：専務理事・常務理事・ボランティア）を4回開催し、活動を円滑にすすめてきました。また花巻友の会は、毎月例会を開き、運営や活動の交流を深めました。

- ② いわて生協ユニセフ委員会は、ユニセフすごろくに続いて紙芝居を作成、学校や地域のユニセフ出前講座、募金活動に岩手県支部ボランティアとして一緒に活動してきました。

③ 諸会議・研修への参加

5月14～15日 日本ユニセフ協会地域組織事務局長会議（東京：ユニセフハウス）  
事務局長 藤原綾子

9月10～11日 日本ユニセフ協会地域組織学習講師研修会（東京：ユニセフハウス）  
専務理事高橋セキ子・鈴木通子

## 2. 募金活動と会員拡大に取り組みました。

- (1) 2009年度岩手県支部に寄せられた募金額は、 円と（年度目標1,000万円）となりました。

フィリピン・サモア・スマトラ沖地震の緊急募金は6件1,316,864円となりました。

(2) 一般募金と緊急募金

- ① 学校では、総合的な学習の時間に、ユニセフに取り組み「世界の子もたちを知り、自分たちにできることを見つけよう」と資料・ビデオ学習し、ユニセフ募金に取り組みました。
- ② 花巻友の会は、3回シリーズでユニセフ講座を開催し、はなまきUCのメンバー（中・高校生）の参加、「地球のステージ ありがとうの物語」映画上映、ユニセフバザー、ハンド・イン・ハンド募金の呼びかけをしました。
- ③ いわて生協は、お店に募金箱を設置、共同購入での取り組み、ハンド・イン・ハンド募金、お年玉募金、書き損じ・未使用ハガキなどの取り組みのほか、カレンダー募金にも取り組んでいます。サモア地震・スマトラ沖地震、ハイチ地震緊急募金は、いわて生協各店舗に緊急募金箱を設置し取り組みました。
- ④ 各生協では、岩手県学校生協で「スペシャルフェアオークション」、盛岡大学生生活協同組合学生委員会、盛岡医療生協でユニセフ活動に取り組みました。県内生協ではユニセフ募金箱の設置をし、日常的な募金活動に取り組んでいます。
- ⑤ 募金贈呈式は、学校8校・5団体でした。  
上田小学校、滝沢小学校、滝沢中学校、生出小学校、玉山小学校、星山小学校、矢沢小学校、盛岡大学生生活協同組合学生委員会、盛岡レオクラブ、セリオホール緑ヶ丘、いわて生活協同組合、はなまきUC（ユナイテッド チルドレン）、立正佼成会花巻教会青年部
- 岩手県学校生協 学校募金贈呈 5校
- ⑥ ユニセフハンド・イン・ハンド（全国一斉街頭募金活動）  
街頭募金活動は、12月6日花巻友の会、12月13日いわて生協・岩手県学校生協・盛岡大学生協・岩手県支部が盛岡市内で実施しました。

県内では、647人（子ども523人）・22カ所で実施され、子どもたちの参加が多く募金額は707,233円となりました。

⑦ ユニセフ募金箱の設置

募金箱設置のご協力店・ホテルは、年1回募金回収し、日本ユニセフ協会に送金します。

(3) 岩手県国際交流協会2009ワンワールドフェスタ in いわて

10月17日（土）10:00～17:00 アイーナ

「世界はともだち オン・ステージ」でユニセフクイズを滝沢英語サロンの子どもたちと一緒に開催、岩手県支部活動紹介パネル展示、カード&グッズの頒布などにご協力をいただきました。

(4) ユニセフ会員

2009年12月末の会員

団体会員2件・一般会員201人・学生会員3人 合計206人（年間加入目標100人・新加入27人）となっており、盛岡・花巻中心の会員を全県に広めていくことが課題です。

**3. 広報活動・開発教育に取り組みました。**

(1) 広報活動

① 「ユニセフ視聴覚教材」の貸出しと日本ユニセフ協会発行の資料を有効活用しました。学校での総合的な学習の時間や文化祭などで多く活用されました。

② 視聴覚教材の貸出しや資料送付、水がめ・地雷・蚊帳の貸出した学校・団体は25件です。

③ いわて生協ユニセフ委員会が作成したユニセフすごろくは、楽しみながらユニセフと世界の子どもたちについて学ぶことができ、学校やイベントで好評でした。

④ 岩手県支部ニュース、花巻友の会ニュースを年2回発行しました。

(2) 開発活動

① 岩手県支部・花巻友の会への訪問は1校・5団体、ユニセフ出前講座は5校・5団体が世界の子どもたちとユニセフの活動を学びました。

② 日本ユニセフ協会の展示場「ユニセフハウス」を見学した中学校は、27校203人でした。

**4. ユニセフ写真パネル展に取り組めました。**

- (1) ユニセフ写真パネル展「アグネス・チャン日本ユニセフ大使の中国大地震視察記録」  
2009年7月16～25日 盛岡市、花巻市 入場者延べ300名  
2008年5月の大惨事と子どもたちの深刻な様子を伝え、学校再開などユニセフの支援の様子を伝える写真パネルに、一日も早い復興と元気な子どもたちに育ってほしいなどの声が寄せられました。

## 5. 「地球のステージ ありがとうの物語」映画上映

9月22日盛岡市、9月27日花巻市で上映、入場者300名  
医師桑山紀彦さんが世界で起きている紛争・貧困地域の「子どもたちの状況」を映像と音楽で伝え参加者に大きな感動を与えました。その後県立大学、妙円寺で上映されました。

## 6. 第9回いわてユニセフのつどい

2010年3月22日（月・祝）プラザおでって3Fホール  
一年間のユニセフ活動交流、映画「子供の情景」上映  
映画「子供の情景」は、アフガニスタンバーミヤンの6歳の少女が「学校に行きたい」、少女の冒険を通して戦争が子どもたちに与えた影響、子どもの学ぶ力のたくましさを寓話的に描いた作品。

## 7. ユニセフカード・グッズの販売

カード・グッズの取り扱いは、円（前年比 %）となり、学校・地域・団体のイベントでご案内し、ユニセフを知っていただく機会ともなりました。代金の50%はユニセフ募金となっています。

## 8. 他団体との提携

7月31日 岩手県学校生協スペシャルフェアー  
8月23日 いわて生協まつり 福祉まつり  
10月17日 ワンワールドフェスタ inいわて 岩手県国際交流協会  
11月29日 アグネス・チャン日本ユニセフ協会大使講演会 岩手県難病連

## 2009年度 岩手県支部活動日誌

4月11日 いわて生協ユニセフ委員会  
4月12日 花巻友の会 総会  
5月13日 いわて生協ユニセフ委員会  
5月14日～15日 全国地域組織事務局長会議  
5月22日 2008年度会計監査  
5月23日 第1回花巻ユニセフ講座  
5月24日 花巻UC募金贈呈  
6月 8日 立正佼成会花巻教会青年部募金贈呈

6月12日 いわて生協ユニセフ委員会  
6月20日 第2回花巻ユニセフ講座  
6月24日 第1回運営会議  
6月24日 盛岡ユネスコ協会創立60周年記念式典  
7月 8日 いわて生協ユニセフ委員会  
7月 9日 一関市立一関東中学校出前講座  
7月 9日 滝沢村立滝沢南中学校出前講座  
7月10日 第1回理事会・評議員会 アイーナ  
7月11日 第3回花巻ユニセフ講座  
7月16日～25日ユニセフ写真パネル展「アグネス・チャン日本ユニセフ大使中国大地震  
視察記録」 花巻市妙円寺 盛岡市アイーナ  
8月 4日 いわて生協ユニセフ委員会  
8月23日 いわて生協福祉まつり 盛岡市大通  
8月25日 ワンワールドフェスタ実行委員会  
9月 2日 盛岡市立上田小学校 出前講座  
9月 3日 花巻市立矢沢小学校募金贈呈式  
9月 4日 いわて生協ユニセフ委員会  
10月2日 第2回運営会議  
10月6日 ゆかわ脳外科募金贈呈  
10月7日 滝沢村立滝沢小学校募金贈呈  
10月17日 ワンワールドフェスタ in いわて  
10月18日 岩手県国際交流協会20周年式典・講演会  
10月18日 立正佼成会盛岡教会50周年式典  
10月27日 花巻市立桜台小学校募金贈呈  
11月 1日 ユニセフバザー 花巻友の会  
11月11日 金ケ崎町立永岡小学校出前講座  
11月16日 県立大学社会福祉学部出前講座  
11月19日 いわて生協サモア・スマチラ沖地震緊急募金贈呈式  
11月19日 いわて生協ユニセフ委員会  
11月27日 岩手大学教育学部附属中学校来訪  
11月28日 岩手県難病連10周年記念「アグネス・チャン大使講演会」  
12月 2日 盛岡市立玉山小学校募金贈呈  
12月 2日 盛岡市立玉山中学校出前講座  
12月 6日 ハンド・イン・ハンド街頭募金活動 花巻市  
12月13日 ハンド・イン・ハンド街頭募金活動 盛岡市  
12月18日 第3回運営会議・いわて生協ユニセフ委員会  
12月21日 盛岡市立生田小学校募金贈呈  
1月18日 第4回運営会議・いわて生協ユニセフ委員会  
1月18日 盛岡大学生協学生委員会募金贈呈  
1月23日 盛岡レオクラブ募金贈呈式  
1月26日 ハイチ地震緊急募金活動 ベルフ牧野林店

## 岩手県支部収支決算報告（2010. 1. 31）

### 1. 収入の部

- （１）運営助成金・地域普及助成金は、日本ユニセフ協会の助成金として2, 278, 868円（予算比97. 4% 年間予算2, 339, 198円）です。
- （２）カード助成金は、2008年度のカード&ギフト販売額の15%です。

### 2. 支出の部

#### （１）事業費

- ① 催事費は予算比85. 4%の執行です。ユニセフ写真パネル展、映画上映「地球のステージ ありがとうの物語」などです。
- ② 資料制作費は予算比86. 8%の執行となっており、岩手県支部ニュース、花巻友の会ニュース発行、活動集の作成費などです。
- ③ 通信運搬費は会員へのお知らせや、学校・団体への視聴覚教材・資料等の送付にともなう郵便代・宅急便代・切手代、電話代などです。予算比100. 1%の執行です。
- ④ 消耗品費は、啓発活動にかかわる封筒・文具等の購入によるものです。
- ⑤ ボランティア費は、ボランティアの啓発・募金活動を行う際にかかる交通費・ガソリン代などです。いわて生協・岩手県学校生協のユニセフ委員をはじめ会員ボランティアのご協力をいただいております。

#### （２）運営費

- ① 会議費は、理事会・評議員会・運営会議の開催にともなう会場費などです。
- ② 通信運搬費は、理事会・評議員会の開催にともなう切手代などです。
- ③ 消耗品費は、封筒・文具等の購入によるものです。
- ④ 印刷製本費は、理事会・評議員会・議案書作成によるものです。



## 収入の部

| 大項目    | 中項目     | 小項目  | 2009年度予算  | 2009年度実績  | 予算比%   | 実績        | 内訳      | 備考                   |
|--------|---------|------|-----------|-----------|--------|-----------|---------|----------------------|
| 助成金収入  |         |      | 2,339,198 | 2,278,868 | 97.4%  | 県支部       | 花巻      |                      |
|        | 運営助成金   |      | 691,500   | 691,500   | 100.0% | 591,500   | 100,000 | 前年1月～12月当該県の納入会費の50% |
|        | 地域普及助成金 |      | 1,550,000 | 1,489,670 | 96.1%  | 1,389,670 | 100,000 | 地域普及助成金実施要項に基づく      |
|        | カード助成金  |      | 97,698    | 97,698    | 100.0% | 97,698    | 0       | カード取扱目標額の15%(前年度分含)  |
|        | その他の助成金 | 記念事業 | 0         | 0         |        | 0         | 0       |                      |
| 雑収入    |         |      | 0         | 131       |        | 99        | 32      | 預金利息など               |
| 募金受入金  |         |      | 0         | 0         |        | 0         | 0       | 予算化しません。             |
| カード受入金 |         |      | 600,000   | 0         | 0.0%   | 0         | 0       | カード取扱目標額             |
| 前期繰越金  |         |      | 75,709    | 75,709    | 100.0% | 65,336    | 10,373  |                      |
| 合 計    |         |      | 3,014,907 | 2,354,708 | 78.1%  | 2,144,303 | 210,405 |                      |

## 支出の部

| 大項目    | 中項目      | 小項目      | 2009年度予算  | 2009年度実績  | 予算比    | 県支部       | 花巻      | 備考                   |
|--------|----------|----------|-----------|-----------|--------|-----------|---------|----------------------|
| 事業費    |          |          | 1,710,000 | 1,508,558 | 88.2%  | 1,331,259 | 177,299 |                      |
|        | 啓発・募金活動費 |          | 1,690,000 | 1,498,820 | 88.7%  | 1,321,521 | 177,299 |                      |
|        |          | 催事費      | 600,000   | 512,205   | 85.4%  | 382,039   | 130,166 | 催事実施費用、他団体との交流、募金活動  |
|        |          | 資料制作費    | 230,000   | 199,720   | 86.8%  | 184,220   | 15,500  | 機関誌・募金報告書ほか資料作成費     |
|        |          | 旅費交通費    | 160,000   | 156,050   | 97.5%  | 150,850   | 5,200   | 啓発・募金活動にかかる旅費と交通費    |
|        |          | 通信運搬費    | 230,000   | 230,132   | 100.1% | 216,922   | 13,210  | 事業に伴う郵送代・宅配代・切手代・電話代 |
|        |          | 消耗品費     | 30,000    | 14,723    | 49.1%  | 3,500     | 11,223  | 啓発・募金活動にかかる文房具代      |
|        |          | ボランティア費  | 20,000    | 23,740    | 118.7% | 23,740    | 0       | ボランティア交通費・保険など       |
|        |          | アルバイト費   | 50,000    | 53,250    | 106.5% | 53,250    | 0       | 臨時または定期的なアルバイト手当     |
|        |          | 光熱水費     | 0         | 0         |        | 0         | 0       | 電気代・ガス代・水道代          |
|        |          | 事務所借料    | 0         | 0         |        | 0         | 0       |                      |
|        |          |          | 0         | 0         |        | 0         | 0       |                      |
|        |          | 事務局スタッフ費 | 360,000   | 300,000   | 83.3%  | 300,000   | 0       | 専従スタッフの手当            |
|        |          | 雑費       | 10,000    | 9,000     | 90.0%  | 7,000     | 2,000   | 啓発・募金活動にかかるその他経費     |
|        | 特別事業費    |          |           | 0         |        | 0         | 0       | 周年事業に関わる経費           |
|        | カード事業費   |          | 20,000    | 9,738     | 48.7%  | 9,738     | 0       |                      |
|        |          | 広報費      | 5,000     | 6,390     | 127.8% | 6,390     | 0       | カード広報の費用、案内状等印刷代含む   |
|        |          | 消耗品費     | 5,000     | 420       | 8.4%   | 420       | 0       | カードにかかる文房具代          |
|        |          | 旅費交通費    | 5,000     | 2,350     | 47.0%  | 2,350     | 0       | カードにかかる旅費と交通費        |
|        |          | 通信運搬費    | 5,000     | 578       | 11.6%  | 578       | 0       | カードにかかる通信費           |
|        |          | 雑費       | 0         | 0         |        | 0         | 0       | カードにかかるその他経費         |
| 運営費    |          |          | 640,000   | 494,211   | 77.2%  | 465,711   | 28,500  |                      |
|        | 会議費      |          | 60,000    | 55,281    | 92.1%  | 43,031    | 12,250  | 打合せ、お茶代              |
|        | 通信運搬費    |          | 80,000    | 44,190    | 55.2%  | 29,600    | 14,590  | 日常業務に関わる郵便代・HP       |
|        | 消耗品費     |          | 30,000    | 13,650    | 45.5%  | 13,650    | 0       | 文房具                  |
|        | 図書資料費    |          | 0         | 0         |        | 0         | 0       | 新聞購入                 |
|        | 印刷製本費    |          | 70,000    | 41,350    | 59.1%  | 39,690    | 1,660   | 議案書・日常書類作成           |
|        | 水熱光費     |          | 0         | 0         |        | 0         | 0       | 電気代・ガス代・水道代          |
|        | 賃貸料      |          | 0         | 0         |        | 0         | 0       |                      |
|        |          | 事務所借料    | 0         | 0         |        | 0         | 0       |                      |
|        |          | OA機器リース料 | 0         | 0         |        | 0         | 0       |                      |
|        | 備品購入費    |          | 0         | 0         |        | 0         | 0       |                      |
|        | 交通費      |          | 150,000   | 131,320   | 87.5%  | 131,320   | 0       | 事務交通費                |
|        | 事務局スタッフ費 |          | 240,000   | 200,000   | 83.3%  | 200,000   | 0       | 専従スタッフの手当            |
|        | 雑費       |          | 10,000    | 8,420     | 84.2%  | 8,420     | 0       | 日常業務に関わるその他経費        |
| 募金払出金  |          |          | 0         | 0         |        | 0         | 0       | 予算化しません。             |
| カード払出金 |          |          | 600,000   | 0         | 0.0%   | 0         | 0       | 県支部が取り扱った額の協会への送金    |
| 次期繰越金  |          |          | 64,907    | 351,939   | 542.2% | 347,333   | 4,606   |                      |
| 合 計    |          |          | 3,014,907 | 2,354,708 | 78.1%  | 2,144,303 | 210,405 |                      |

## 収入の部

| 大項目    | 中項目     | 小項目  | 2009年度予算  | 09.4.1～10.1.31迄 | 予算比%   | 2.3月予算 | 2009年度決算見込み | 予算比%   | 備考                   |
|--------|---------|------|-----------|-----------------|--------|--------|-------------|--------|----------------------|
| 助成金収入  |         |      | 2,339,198 | 2,278,868       | 97.4%  | 60,000 | 2,338,868   | 100.0% |                      |
|        | 運営助成金   |      | 691,500   | 691,500         | 100.0% | 0      | 691,500     | 100.0% | 前年1月～12月当該県の納入会費の50% |
|        | 地域普及助成金 |      | 1,550,000 | 1,489,670       | 96.1%  | 60,000 | 1,549,670   | 100.0% | 地域普及助成金実施要項に基づく      |
|        | カード助成金  |      | 97,698    | 97,698          | 100.0% | 0      | 97,698      | 100.0% | カード取扱目標額の15%         |
|        | その他の助成金 | 記念事業 | 0         | 0               |        | 0      | 0           | -      |                      |
| 雑収入    |         |      | 0         | 131             |        | 0      | 131         | -      | 預金利息など               |
| 募金受入金  |         |      | 0         | 0               |        | 0      | 0           | -      | 予算化しません。             |
| カード受入金 |         |      | 600,000   | 0               | 0.0%   | 0      | 0           | 0.0%   | カード取扱目標額             |
| 前期繰越金  |         |      | 75,709    | 75,709          | 100.0% | 0      | 75,709      | 100.0% |                      |
| 合 計    |         |      | 3,014,907 | 2,354,708       | 78.1%  | 60,000 | 2,414,708   | 80.1%  |                      |

## 支出の部

| 大項目    | 中項目      | 小項目      | 2009年度予算  | 09.4.1～10.1.31迄 | 予算比    | 2.3月予算   | 2009年度決算見込み | 予算比%   | 備考                     |
|--------|----------|----------|-----------|-----------------|--------|----------|-------------|--------|------------------------|
| 事業費    |          |          | 1,710,000 | 1,508,558       | 88.2%  | 254,120  | 1,762,678   | 103.1% |                        |
|        | 啓発・募金活動費 |          | 1,690,000 | 1,498,820       | 88.7%  | 254,120  | 1,752,940   | 103.7% |                        |
|        |          | 催事費      | 600,000   | 512,205         | 85.4%  | 95,000   | 607,205     | 101.2% | 催事実施費用、他団体との交流、募金活動    |
|        |          | 資料制作費    | 230,000   | 199,720         | 86.8%  | 37,000   | 236,720     | 102.9% | 機関誌・募金報告書ほか資料作成費       |
|        |          | 旅費交通費    | 160,000   | 156,050         | 97.5%  | 28,470   | 184,520     | 115.3% | 啓発・募金活動にかかる旅費と交通費      |
|        |          | 通信運搬費    | 230,000   | 230,132         | 100.1% | 20,000   | 250,132     | 108.8% | 事業に伴う郵送代・宅配代・切手代・電話代   |
|        |          | 消耗品費     | 30,000    | 14,723          | 49.1%  | 13,650   | 28,373      | 94.6%  | 啓発・募金活動にかかる文房具・ガソリン代   |
|        |          | ボランティア費  | 20,000    | 23,740          | 118.7% | 0        | 23,740      | 118.7% | ボランティア交通費・保険など         |
|        |          | アルバイト費   | 50,000    | 53,250          | 106.5% | 0        | 53,250      | 106.5% | 臨時または定期的なアルバイト手当       |
|        |          | 光熱水費     | 0         | 0               | -      | 0        | 0           | -      | 電気代・ガス代・水道代            |
|        |          | 事務所借料    | 0         | 0               | -      | 0        | 0           | -      |                        |
|        |          | OA機器リース料 | 0         | 0               | -      | 0        | 0           | -      |                        |
|        |          | 事務局スタッフ費 | 360,000   | 300,000         | 83.3%  | 60,000   | 360,000     | 100.0% | 常駐スタッフ(事務局長)の手当        |
|        |          | 雑費       | 10,000    | 9,000           | 90.0%  | 0        | 9,000       | 90.0%  | 啓発・募金活動にかかるその他経費       |
|        | 特別事業費    |          |           | 0               | -      | 0        | 0           | -      | 周年事業に関わる経費             |
|        | カード事業費   |          | 20,000    | 9,738           | 48.7%  | 0        | 9,738       | 48.7%  |                        |
|        |          | 広報費      | 5,000     | 6,390           | 127.8% | 0        | 6,390       | 127.8% | カード広報の費用、案内状等印刷代含む     |
|        |          | 消耗品費     | 5,000     | 420             | 8.4%   | 0        | 420         | 8.4%   | カードにかかる文房具代            |
|        |          | 旅費交通費    | 5,000     | 2,350           | 47.0%  | 0        | 2,350       | 47.0%  | カードにかかる旅費と交通費          |
|        |          | 通信運搬費    | 5,000     | 578             | 11.6%  | 0        | 578         | 11.6%  | カードにかかる通信費             |
|        |          | 雑費       | 0         | 0               |        | 0        | 0           | -      | カードにかかるその他経費           |
| 運営費    |          |          | 640,000   | 494,211         | 77.2%  | 125,800  | 620,011     | 96.9%  |                        |
|        | 会議費      |          | 60,000    | 55,281          | 92.1%  | 13,000   | 68,281      | 113.8% | 理事会・評議会・総会会場費及び打合せ、お茶代 |
|        | 通信運搬費    |          | 80,000    | 44,190          | 55.2%  | 20,000   | 64,190      | 80.2%  | 日常業務に関わる郵便代・HP         |
|        | 消耗品費     |          | 30,000    | 13,650          | 45.5%  | 0        | 13,650      | 45.5%  | 文房具                    |
|        | 図書資料費    |          | 0         | 0               | -      | 0        | 0           | -      |                        |
|        | 印刷製本費    |          | 70,000    | 41,350          | 59.1%  | 30,000   | 71,350      | 101.9% | 議案書・日常書類作成             |
|        | 水熱光費     |          | 0         | 0               | -      | 0        | 0           | -      | 電気代・ガス代・水道代            |
|        | 賃貸料      |          | 0         | 0               | -      | 0        | 0           | -      |                        |
|        |          | 事務所借料    | 0         | 0               | -      | 0        | 0           | -      |                        |
|        |          | OA機器リース料 | 0         | 0               | -      | 0        | 0           | -      |                        |
|        | 備品購入費    |          | 0         | 0               |        | 0        | 0           |        |                        |
|        | 交通費      |          | 150,000   | 131,320         | 87.5%  | 22,800   | 154,120     | 102.7% | 事務交通費                  |
|        | 事務局スタッフ費 |          | 240,000   | 200,000         | 83.3%  | 40,000   | 240,000     | 100.0% | 常駐スタッフ(事務局長)の手当        |
|        | 雑費       |          | 10,000    | 8,420           | 84.2%  | 0        | 8,420       | 84.2%  | 日常業務に関わるその他経費          |
| 募金払出金  |          |          | 0         | 0               |        | 0        | 0           | -      | 予算化しません。               |
| カード払出金 |          |          | 600,000   | 0               | 0.0%   | 0        | 0           | 0.0%   | 県支部が取り扱った額の協会への送金      |
| 次期繰越金  |          |          | 64,907    | 351,939         | 542.2% | -319,920 | 32,019      | 49.3%  |                        |
| 合 計    |          |          | 3,014,907 | 2,354,708       | 78.1%  | 60,000   | 2,414,708   | 80.1%  |                        |

## 第2号議案 2010年度事業計画・収支予算（案）の件

（財）日本ユニセフ協会は、2008年12月1日発効した新公益法人法の下、「公益財団法人」化をめざし必要な定款策定等の準備をすすめています。また、それに伴い地域組織の在り方についての検討がされてきました。岩手に根ざした活発なユニセフ活動をすすめていくために、具体的に2010年度第1回理事会・（7月）に提案できるように準備していきます。

来年岩手県支部は設立10周年を迎えます。世界の子どもの命と健康を守るユニセフ活動への理解を一層広めるための取り組みをすすめます。

### 1. 募金活動と会員の拡大に取り組みます。

（1）一般募金の理解を広げ募金に取り組みます。

- ① 広く県民、団体、企業に、ユニセフ活動を普及し募金協力を広げます。
  - ・ 各生協での、ユニセフファミリー募金、お年玉募金、指定募金の支援をします。
  - ・ この間、ユニセフ募金に取り組んでいただいている企業・団体に、県支部の資料等を提供し、引き続き取り組みを呼びかけます。
- ② 学校募金活動を広げます。
  - ・ 学校への資料提供、ユニセフ出前講座などの支援をします。
  - ・ ユニセフハンド・イン・ハンド（全国一斉街頭募金 岩手県支部花巻12／5、盛岡12／12）などで募金活動を呼びかけます。
  - ・
- ③ 外国コイン募金、古切手、書き損じハガキに取り組みます。

（2）日本ユニセフ協会からの呼びかけによる「緊急募金」に取り組みます。

ハイチ地震緊急・復興支援募金に取り組みます。

（3）他団体との提携

（4）県内に友の会の組織作り

（5）ユニセフ募金箱設置協力を呼びかけます。

（6）会員として、ユニセフ活動を応援する会員拡大は、役員をはじめ会員ひとりが一人を増やす取り組みで250人を超える会員になるよう取り組みます。募金額は1,000万円をめざします。

### 2. 広報活動・開発教育に取り組みます。

（1）広報活動

- ① 「ユニセフ視聴覚教材（ビデオ・パネル）」、水がめ・地雷レプリカ・教育キット・ワクチンボックス・蚊帳の貸出しを行います。
- ② 日本ユニセフ協会発行の資料を有効活用します。
- ③ ユニセフ写真展・講演会等を通して、世界の子どもたちの現状を伝える場の提供に努めます。
- ⑤ 岩手県支部ニュース・花巻友の会ニュースを年3回発行します。
- ⑥ 岩手県支部ホームページ

## （２）開発活動

- ① 学校や団体の要請に応え、「ユニセフと地球のともだち」を気軽に学習できる出前講座を実施します。
- ② ユニセフ講座の開催
- ③ ボランティア活動をすすめるために、研修会や交流会に参加します。
- ④ 留学生や若者の運営参加と場づくりに積極的に取り組みます。

## 3. ユニセフ写真パネル展 「気候変動と子どもたち」

＜アグネス・チャン大使が見たブルキナファソ＞

7月15日～7月25日 県内で展示

## 4. ユニセフカード・グッズの普及に取り組みます。

- （１）他団体との提携で、年賀状など「ユニセフカード」の使用を呼びかけます。
- （２）各イベント会場で、ユニセフカード&ギフトの普及を行います。

## 5. 第10回「いわてユニセフのつどい」の開催

- （１）目 的 岩手県内の学校や職場・地域での活動を交流し、一年間の募金総額の報告とユニセフ活動への理解を深めます。
- （２）日 時 2011年3月 盛岡市

## 6. 他団体とのイベントに積極的に参加します。

- （１）岩手県国際交流協会 ワンワールドフェスタ

## 7. 岩手県支部の運営

- （１）会長との打ち合わせや、運営会議を必要に応じて開催します。
- （２）事務局と運営ボランティアさんと協力して活動をすすめます。

日本ユニセフ協会岩手県支部 2010年度収支予算書(案)

収入の部

至2010. 4. 1～2011. 3. 31迄(単位: 円)

| 大項目    | 中項目     | 小項目  | 2010年度予算  | 2009年度実績  | 前年比%   | 内容                   |
|--------|---------|------|-----------|-----------|--------|----------------------|
| 助成金収入  |         |      | 2,311,500 | 2,338,868 | 98.8%  |                      |
|        | 運営助成金   |      | 676,500   | 691,500   | 97.8%  | 前年1月～12月当該県の納入会費の50% |
|        | 地域普及助成金 |      | 1,545,000 | 1,549,670 | 99.7%  | 地域普及助成金実施要項に基づく      |
|        | カード助成金  |      | 90,000    | 97,698    | 92.1%  | カード取扱目標額の15%(前年度分含)  |
|        | その他の助成金 | 記念事業 | 0         | 0         |        |                      |
| 雑収入    |         |      | 0         | 131       | 0.0%   | 預金利息など               |
| 募金受入金  |         |      | 0         | 0         |        | 予算化しません。             |
| カード受入金 |         |      | 600,000   | 0         |        | カード取扱目標額             |
| 前期繰越金  |         |      | 50,000    | 75,709    | 66.0%  |                      |
| 合 計    |         |      | 2,961,500 | 2,414,708 | 122.6% |                      |

支出の部

| 大項目    | 中項目      | 小項目      | 2009年度予算  | 2008年度実績  | 前年比%    | 備考                   |
|--------|----------|----------|-----------|-----------|---------|----------------------|
| 事業費    |          |          | 1,710,000 | 1,762,678 | 97.0%   |                      |
|        | 啓発・募金活動費 |          | 1,690,000 | 1,752,940 | 96.4%   |                      |
|        |          | 催事費      | 600,000   | 607,205   | 98.8%   | 催事実施費用、他団体との交流、募金活動  |
|        |          | 資料制作費    | 220,000   | 236,720   | 92.9%   | 機関誌・募金報告書ほか資料作成費     |
|        |          | 旅費交通費    | 150,000   | 184,520   | 81.3%   | 啓発・募金活動にかかる旅費と交通費    |
|        |          | 通信運搬費    | 220,000   | 250,132   | 88.0%   | 事業に伴う郵送料・宅配代・切手代・電話代 |
|        |          | 消耗品費     | 30,000    | 28,373    | 105.7%  | 啓発・募金活動にかかる文房具       |
|        |          | ボランティア費  | 30,000    | 23,740    | 126.4%  | ボランティア交通費・保険など       |
|        |          | アルバイト費   | 70,000    | 53,250    | 131.5%  | 臨時または定期的なアルバイト手当     |
|        |          | 光熱水費     | 0         | 0         |         | 電気代・ガス代・水道代          |
|        |          | 事務所借料    | 0         | 0         |         |                      |
|        |          | OA機器リース料 | 0         | 0         |         |                      |
|        |          | 事務局スタッフ費 | 360,000   | 360,000   | 100.0%  | 専従スタッフの手当            |
|        |          | 雑費       | 10,000    | 9,000     | 111.1%  | 啓発・募金活動にかかるその他経費     |
|        | 特別事業費    |          | 0         | 0         |         | 周年事業に関わる経費           |
|        | カード事業費   |          | 20,000    | 9,738     | 205.4%  |                      |
|        |          | 広報費      | 5,000     | 6,390     | 78.2%   | カード広報の費用、案内状等印刷代含む   |
|        |          | 消耗品費     | 5,000     | 420       | 1190.5% | カードにかかる文房具代          |
|        |          | 旅費交通費    | 5,000     | 2,350     |         | カードにかかる旅費と交通費        |
|        |          | 通信運搬費    | 5,000     | 578       | 865.1%  | カードにかかる通信費           |
|        |          | 雑費       | 0         | 0         |         | カードにかかるその他経費         |
| 運営費    |          |          | 640,000   | 620,011   | 103.2%  |                      |
|        | 会議費      |          | 60,000    | 68,281    | 87.9%   | 打合せ、お茶代              |
|        | 通信運搬費    |          | 80,000    | 64,190    | 124.6%  | 日常業務に関わる郵便代・HP       |
|        | 消耗品費     |          | 30,000    | 13,650    | 219.8%  | 文房具                  |
|        | 図書資料費    |          | 0         | 0         |         | 新聞購入                 |
|        | 印刷製本費    |          | 70,000    | 71,350    | 98.1%   | 議案書・日常書類作成           |
|        | 水熱光費     |          | 0         | 0         |         | 電気代・ガス代・水道代          |
|        | 賃貸料      |          | 0         | 0         |         |                      |
|        |          | 事務所借料    | 0         | 0         |         |                      |
|        |          | OA機器リース料 | 0         | 0         |         |                      |
|        | 備品購入費    |          | 0         | 0         |         |                      |
|        | 交通費      |          | 150,000   | 154,120   | 97.3%   | 事務交通費                |
|        | 事務局スタッフ費 |          | 240,000   | 240,000   | 100.0%  | 専従スタッフの手当            |
|        | 雑費       |          | 10,000    | 8,420     | 118.8%  | 慶弔に関わる経費ほか           |
| 募金払出金  |          |          | 0         | 0         |         | 予算化しません。             |
| カード払出金 |          |          | 600,000   | 0         |         | 県支部が取り扱った額の協会への送金    |
| 次期繰越金  |          |          | 11,500    | 32,019    | 35.9%   |                      |
| 合 計    |          |          | 2,961,500 | 2,414,708 | 122.6%  |                      |

## 第3号議案

### (財)日本ユニセフ協会岩手県支部役員に関する件

2009年度第1回理事会(2009年7月10日)以降に所属団体の役員変更に伴い新たに就任された役員の方々です。

2010年2月24日現在(敬称略 50音順)

| 役 職   | お 名 前                                                                                                                                                                                                    | 役 職 名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 顧 問   | 達 増 拓 也                                                                                                                                                                                                  | 岩手県知事                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 会 長   | 村 田 源一朗                                                                                                                                                                                                  | 岩手日報社取締役会長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 副 会 長 | 加 藤 善 正<br>藤 井 克 己                                                                                                                                                                                       | 岩手県生活協同組合連合会会長理事<br>岩手大学学長                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 専務理事  | 高 橋 セキ子                                                                                                                                                                                                  | 前岩手県生活協同組合連合会専務理事                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 常務理事  | 安 藤 厚<br>佐々木 みどり<br>高 橋 克 公<br>林 正 文<br>藤 川 智 美<br>向井田 郁 子<br>守 谷 祐 志                                                                                                                                    | 前岩手県教育委員長<br>いわて生活協同組合副理事長<br>岩手県学校生活協同組合専務理事<br>(財)日本ユニセフ協会花巻友の会会長<br>ボランティアネットワーク 岩手代表<br>盛岡消費者友の会<br>福祉作業所ほのぼのホーム顧問                                                                                                                                                                                                                  |
| 理 事   | 阿 部 正 樹<br>石 川 育 成<br>稲 葉 暉<br>及 川 公 子<br>大 堀 勉<br>小 松 敬 一<br>今 野 庄<br>佐 藤 滋 樹<br>瀬 川 玲 子<br>谷 藤 裕 明<br>富 永 健 治<br>豊 巻 浩 也<br>新 沼 敏 哉<br>沼宮内 淑 子<br>増 子 義 孝<br>◎村 山 禎 英<br>松 尾 正 弘<br>宮 澤 啓 祐<br>矢 後 勝 洋 | (株)IBC岩手放送代表取締役社長<br>(社)岩手県医師会会長<br>岩手県町村会会長<br>NPO法人岩手県地域婦人団体協議会会長<br>岩手医科大学理事長<br>NHK盛岡放送局長<br>岩手県中学校長会常任理事<br>(株)岩手めんこいテレビ代表取締役社長<br>(財)日本ユニセフ協会花巻友の会副会長<br>岩手県市長会会長<br>(株)岩手朝日テレビ代表取締役社長<br>岩手県教職員組合中央執行委員長<br>岩手県小学校長会会長<br>もりおか女性の会副会長<br>岩手県立大学名誉教授<br>立正佼成会盛岡教会教会長<br>(社)岩手県PTA連合会会長<br>宮沢賢治記念会理事長・花巻商工会議所会頭<br>(株)テレビ岩手代表取締役社長 |

|       |          |                           |
|-------|----------|---------------------------|
| 監 事   | 秋 山 信 勝  | 秋山会計事務所所長                 |
|       | 伊 藤 慶 子  | 岩手県消費者団体連絡協議会事務局長         |
| 評 議 員 | 内 宮 京 子  | 日本ボーイスカウト岩手連盟事務局長         |
|       | 及 川 サチエ  | 岩手県退職女性校長会顧問              |
|       | 大 内 豊    | 盛岡タイムス社社長                 |
|       | 小 野 務    | 日本労働組合総連合会岩手県連合会事務局長      |
|       | 小野寺 晶 子  | 国際ソロプチミスト盛岡会長             |
|       | 加 藤 国 雄  | 岩手県青年団体協議会会長              |
|       | 川 村 宗 生  | (株)川徳代表取締役社長              |
|       | 菅 三 郎    | (社)岩手県社会福祉協議会会長           |
|       | ◎久 慈 浩 介 | (社)日本青年会議所東北地区岩手ブロック協議会会長 |
|       | 柴 田 和 子  | 盛岡ゾンタクラブ会長                |
|       | 鈴 木 露 通  | 岩手県労働組合連合会議長              |
|       | 反 町 久 美  | いわて生活協同組合理事               |
|       | 高 橋 克 彦  | 作家                        |
|       | 千 葉 研 二  | 岩手県高等学校長協会会長              |
|       | 千 葉 庄 悦  | 岩手県商工会連合会会長               |
|       | 千 葉 進    | 岩手県高等学校教職員組合執行委員長         |
|       | 智 田 恵 子  | 盛岡パイロットクラブ会長              |
|       | 長 沢 寿 一  | 岩手県農業協同組合中央会会長            |
|       | 平 井 ふみ子  | (社)ガールスカウト日本連盟岩手県支部支部長    |
|       | 三 浦 五 郎  | 岩手県私学協会会長                 |
|       | 松 田 恭 一  | 盛岡ライオンズクラブ会長              |
|       | 村 田 憲 正  | (株)エフエム岩手代表取締役社長          |
|       | 八 巻 恒 雄  | 岩手県市町村教育長協議会会長            |
|       | (欠員2名)   |                           |

◎ 新たに就任された役員の方々です。

# (財) 日本ユニセフ協会岩手県支部規約

- 前 文 (財)日本ユニセフ協会岩手県支部は、ユニセフと(財)日本ユニセフ協会が締結した協力協定および、(財)日本ユニセフ協会県支部規約に基づき設立される。
- 第1章 総 則
- 第1条(名称) 本会は(財)日本ユニセフ協会岩手県支部と称する。
- 第2条(事務所) 本会の事務所は、岩手県滝沢村に設置する。
- 第3条(目的) 本会は、(財)日本ユニセフ協会の方針と指導の下に、世界の子どもたちの生存・発達・保護・参加のためにユニセフ協力活動を岩手県において促進することを目的とする。
- 第4条(活動) 本会は、第3条の目的を達成するために次の活動を行う。
1. ユニセフの事業に関するアドボカシー（政策提言）・広報活動
  2. ユニセフの事業支援のための協力活動
  3. 県内会員、募金協力者、地方自治体、関係団体との協力
  4. その他、本会の目的を達成するために必要な活動
- 第2章 運 営
- 第5条（会員） 本会は、ユニセフの趣旨に賛同する岩手県の（財）日本ユニセフ協会会員によって構成する。
- 第6条（種類） 本会の会員は次の3種により構成する。
1. 団体会員
  2. 一般会員
  3. 学生会員
- 第7条（役員） 本会に次の役員を置き、役員は理事の互選により選出する。
- 2) 任期は2年とし、再選を妨げない。途中で選任された役員の任期は残任期間とする。
  1. 会長 1名
  2. 副会長 3名以内
  3. 専務理事 1名
  4. 常務理事 若干名
  5. 理 事 20名以内
  6. 監 事 2名
- 3) 理事および監事は評議員会において選任する。
- 第8条（役員の任務） 会長は本会を代表し、その業務を総理する。
- 2) 副会長は会長を補佐し、会長に事故ある時又は会長が欠けた時は、その職務を代行する。
  - 3) 専務理事は会長の意を受けて本会の業務を掌理する。
  - 4) 常務理事は理事会の議決に基づき、必要に応じて本会の業務を掌理する。
  - 5) 理事は本会の業務を議決し、執行する。
  - 6) 監事は財産・会計を監査する。
- 第9条(理事会) 会長は毎年2回以上理事会を開催する。
- 2) 理事会は次の事を決定する。
  1. 本会の活動方針と事業計画
  2. 本会の財政方針と予算
  3. 本会の役員選出
  4. その他、本会の業務に関する重要事項
- 3) 理事会は3分の2以上の出席を要し、委任状をもって代わりとすることができる。



4) 理事会の議決は、出席した過半数をもって決し、可否同数のときは議長が決する。

第10条(評議員会) 本会は理事会の決定により評議員を25名以上40名以内に委嘱する。2) 評議員会は毎年1回以上開催する。

3) 評議員会は理事会の諮問に応ずる、または理事会に進言することができる。

第11条(顧問) 本会に顧問を置くことができる。  
顧問は理事会が推薦し、会長が委嘱する。

### 第3章 執 行

第12条(事務局) 本会は日常活動を実施する為に事務局を設ける。

1. 事務局長は理事会が任命する。
2. ボランティアの参加をできるだけ得るものとする。

第13条(会計) 本会の行う広報、募金、グリーティングカード取り扱いに必要な経費及び運営に要する経費については、(財)日本ユニセフ協会県支部規程および同県支部運営細則による。

第14条(年度) 本会の運営および会計の年度は創立年を除き毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

第15条(通則) 本会の運営はこの規約による以外に、(財)日本ユニセフ協会寄付行為及び同県支部規程、同県支部運営細則による。

### 第4章 附 則

第16条(改廃) 本会の規約の改廃は、理事会の議決によるものとする。

第17条(解散) 本会は理事会において理事の過半数の同意を得なければ、これを解散とすることができない。解散の場合における残余財産は理事会において理事の過半数の同意と(財)日本ユニセフ協会の了解を得てこれを処分する。

第18条(施行期日) この規約は2004年6月30日より施行する。

(財)日本ユニセフ協会岩手県支部

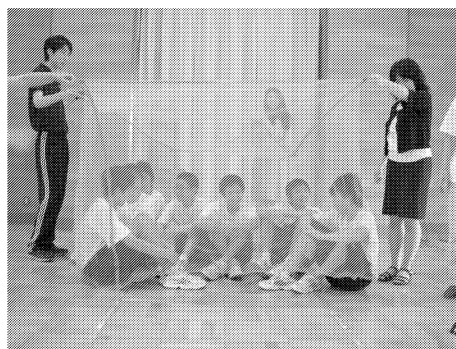
資 料

新聞報道による岩手県支部の活動

◆滝沢村立滝沢南中学校で出前講座 2009 年 7 月 9 日

～3 年生 200 名ユニセフ活動を体験学習～

ユニセフ岩手県支部(本部：岩手郡滝沢村)では、7 月 9 日、滝沢村立滝沢南中学校の 3 年生 200 人を対象に、ボランティアの 3 人を派遣し「ユニセフ活動についての出前講座」を行いました。これは、同中学校の 3 年生の二学期の地域貢献活動の一環としての講演会との位置づけでした。当日は、ビデオで世界の子どもたちとユニセフの活動を学び、盛岡在住のネパール出身のボランティアから、マラリヤから子どもたちを守る蚊帳や水を運ぶ水ガメなどの説明を聞いた後、蚊帳に入ったり、きれいな水を運ぶ水がめを担ぎ、現地の子どもたち労働を体験をしました。最後に、生徒会の代表から「小さなことからボランティア活動に取り組みたい」との決意表明とお礼の生徒全員による「ふるさと」の合唱に、ボランティアスタッフはとても感激して学校を後にしました。



マラリア予防に有効な蚊帳(かや)を体験



ネパール出身のボランティアさんから説明を聴く生徒たちと全員の「ふるさと」の合唱(右)

## 盛岡市立上田小学校 福祉講演会（２００９年９月２日）

### “守れるはずの命”

盛岡市立上田小学校では５～６年生が毎年「福祉講演会」を開催し、岩手県支部ボランティア５人が参加しユニセフについて学びました。

この地球上では貧困や紛争、栄養不良などで、５歳の誕生日を迎えることなく亡くなる子どもは年間９２０万人、ほぼ３秒に１人そのほとんどは守れるはずの命です。

１９９０年時点では５歳未満児の死亡数は世界で１，２５０万人だったのに対し、毎年減少し続けています。死亡の約半数は栄養不良が関係しています。

ユニセフ学習では、「ユニセフと地球のともだち」のビデオで世界の子どもたちの暮らしとユニセフの支援を学び、ワークショップで「食糧分配ゲーム」を１２０人全員で行いました。１２０人が世界１２０ヶ国になり、アフリカ・アジア・ラテンアメリカ・先進国のグループごとに分かれ、そのグループの人口と食糧について考えました。

食糧に見立てたアメ玉が先進国では１人に３ケ、アフリカでは３人に１ケと食糧に大きな差があることを実感しました。世界には、先進工業国のように人口に比べて食糧が有り余るほどあれば、アフリカやラテンアメリカのように人口に比べて食糧が少なく、飢えに苦しむ国もあります。全校で取り組んでいる「１円募金」、できることから協力したいと児童たちはその感想を述べてくれました。NHK盛岡放送局からその様子が放映されました。



▲挨拶する県支部常務理事守谷祐志さん（上田小学校第１回生）



▲感想を力強くのべる児童

盛岡・上田小

## 途上国の食料不足を実感 ユニセフ 県支部 事務局長らが講演

四つのグループに分かれ、あめ玉を使って世界の食料問題について学ぶ上田小児童



盛岡市の上田小(佐々木保子校長、児童375人)は2日、日本ユニセフ協会県支部のメンバーを講師に、福祉講演会「守れるはずのいのち」を開いた。ワークショップなどを通して、発展途上国の子どもたちの現状とユニセフの活動へ理解を深めた。

5、6年生120人が参加。同支部の藤原綾子事務局長ら5人が講師を務めた。児童は、世界の食料問題を知るためのワークショップで「アフリカ」「アジア」「ラテンアメリカ」の地域と「先進国」の四つのグループに分かれ、あめ玉を各地域で消費される食料に見立て配分した。

先進国グループでは、1人3個、アフリカグループでは3人で1個しかもらえないところもあるなど、行き渡る食料に大きな差があることを実感した。藤原さんは「5歳までに亡くなる子どもは年間920万人、そのほとんどに栄養不良が関係している」と説明。児童は真剣に聞き入った。

ボランティア委員長の佐々木光太郎君(6年)は「途上国と先進国との食料の差に驚いた。募金活動などに興味を持ってもらえるように、できることから協

## 金ヶ崎町立永岡小学校国際理解講座 2009年11月11日

金ヶ崎町国際交流協会(会長上野 直)が実施している国際理解講座が永岡小学校で11月11日開催され、日本ユニセフ協会岩手県支部からボランティアスタッフ(盛岡4名・花巻3名)が参加しました。

永岡小学校3～4年生37名は、ユニセフビデオ学習と5歳の誕生日を迎える前に亡くなる子どもの人数を調べ、世界地図にぬりました。

- ・ 1000人生まれて200人以上も死んでびっくりした。
- ・ 5歳にならない子が3秒に1人なくなっていることをしってとてもかなしくなりました。
- ・ 色ぬりは少ししか進まなかったがちょっとぬれてよかった。
- ・ ビデオを見て、お母さんやお父さんが死んで悲しかったです。



▲世界地図に色ぬりをする児童たち



▲ビデオで世界の子どもたちやユニセフを学ぶ

一番人気のユニセフすごろく、楽しみながらユニセフ活動を学び水くみ体験はみんなで体験しました。

- ・ 毎日きたない水を飲んでいることや学校に行きたくても行けない子どもがいることがわかりました。水や学校を大切にしていきたい。
- ・ ユニセフのみなさん、楽しいことをしてくれてありがとうございました。  
こんどはふしぎな水（※経口補水塩<sup>けいこうほすいえん</sup>）を作ってのんでみたい。



▲ユニセフすごろくで楽しく学習



▲水がめを使って水くみを体験



※経口補水塩・・・きれいな水を使わずに下痢をくりかえし、水分が体から大量にでてしまい命をなくすることもあります。  
これを防ぐためユニセフは「経口補水療法」を広めています。  
パックに入れられた塩と砂糖をまぜた粉をきれいな水1リットルにとかして、下痢になった子どもたちに飲ませるもので普通の水にくらべて約25倍の早さで体に吸収されます。

## 盛岡市内の二つの中学校（玉山中学校・附属中学校）

### 「生き方講座」でユニセフを学ぶ

「総合的な学習の時間」で「自己の生き方」を社会との関わりで認識していく学習で、盛岡市内の二つの中学校がユニセフを学びました。

盛岡市立城内中学校（小田島 秀俊校長）では、12月2日岩手県支部藤原綾子事務局長が参加し、事前学習したユニセフについての生徒たちの発表、ビデオ学習とユニセフスタディツアーの東ティモールの報告を交え、現地の状況とユニセフの活動を報告しました。インドネシアからの独立間もない東ティモールの小学校の様子とユニセフ現地事務所で働く日本人の職員など生徒たちは関心をもって聞いていました。

募金はどのようなルートで現地に届くのか、先進国・途上国の区分、ユニセフに入るにはなど積極的な質問も多く出され、最後に途上国の子どもたちのために自分たちにできることをやりたいなどの感想が述べられました。



11月17日、岩手大学教育学部附属中学校（浅見 裕校長）第1学年の学習では「自分自身を見つめる」、「わたしの夢（将来になりたい職業）」について調査と課題について学ぶために岩手県支部を訪問し藤原綾子事務局長が応対しました。1学年の山本雛乃さん、菊地友弥くん、中村朱さんの三人は海外で紛争などに苦しんでいる人たちを助けたいと国連職員やボランティアをめざし、質問17項目に沿って話し合いをしました。

「子どもの生存と成長を守る」「基礎教育とジェンダーの平和」「子どもの権利のための政策提言」などについて話し合い、海外で働くための資格や経歴などの質問も出されました。



数日後、三人からお礼のお手紙が届きましたので抜粋してご紹介いたします。

- ・ インターネットや教科書では知ることができない現場で働いている方やユニセフのことなど詳しく知ることができ感謝しています。東ティモールのマラリヤにかかった子ど



ものこと、学校のことなど大変な思いをしている子どもたちがいるということを知り、自分が幸せなことに感謝しなければいけないし、恵まれた環境にいる分、他の国を支援していかなければいけないと思いました。

世界で活躍する日本人の方のお話を聞き、将来、人のためになることができるようにがんばっていきたいと思います。

- 5歳に満たない子どもたちがたくさん亡くなっていること、トイレがきちんと整備されていないことで、命に関わることなど、今の日本ではあまり考えられないことが途上国では起きていることが分かりました。家で食料を見るたび、これでどのくらいの子どもの命が救えるのだろうかと思っています。私と家族で募金をすることにしました。私の将来の夢をかなえるためにも一つのステップとして、今できることとしてずっとつづけていきます。
- 私の家では、毎月ユニセフに寄付しているので、ユニセフニュースを読んでいて多少の事は知っていたのですが、実際に東ティモールで見て、感じてきたことは、私にも実感を持ってせまってきました。「カ」などから感染するマラリヤで命を落としてしまう子どもたち、私たちと同じ位の年代の子どもの兵士、地雷のことなど人の命をまるで物のようにあつかう事は、絶対にゆるせないし、絶対にゆるしてはいけないことだと思います。今自分ができることを一生けん命に取り組んでいきたいです。私たちの学校ではキャップを回収し、アフリカなどの発展途上国にワクチンを届けようという活動をしています。

岩手県立大学社会福祉学部「社会福祉国際比較論」2009年 11月16日  
～子どものためのパートナーシップ 日本とユニセフの協力60年～

今年度の授業では、困難な状況にある子ども・ジェンダーの問題をテーマとし、11月16日、日本ユニセフ協会岩手県支部のボランティア3名が参加しました。

今回の授業に先立って、「地球のステージ ありがとうの物語」の映画を鑑賞され紛争や貧困下のもとでの世界の子どもたちについて学んでいます。

「日本とユニセフの協力60年」では、1949年、ユニセフから、脱脂粉乳、原綿など困難な状況の日本の子どもたちに配られました。ミルクは学校給食や妊娠中の若い母親に、障害のある子どもたちにはリハビリ用機材、また伊勢湾台風や冷害には毛布なども配られました。ユニセフからの援助を受けて、そのお礼としてユニセフの募金が始まりました。

1955年(財)日本ユニセフ協会が設立され、学校での募金が全国へ広がりました。1964年東京オリンピックの年に日本へのユニセフからの援助は終了し15年間で65億円相当の援助でした。世界に恩返しをしようと援助国としての日本の役割を推進しています。

ユニセフ親善大使黒柳徹子さんが「静かに亡くなっていく子どもたち、一人でも多くの子どもたちの助けになりたい」と1984年から大使を務められています。

日本ユニセフ協会大使アグネス・チャン大使は、1998年から毎年現地視察をし、ユニセフへの支援を呼びかけ、日本の民間の募金は世界のトップクラスです。

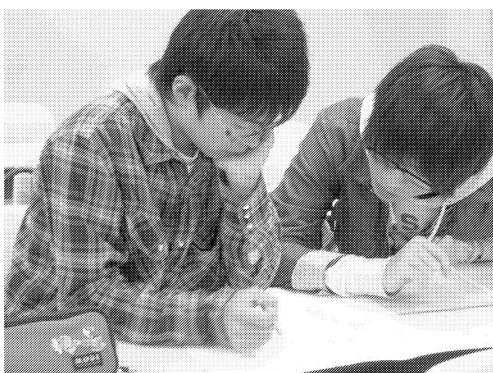
気候変動、感染症、貧困、紛争などの増大する課題に、ミレニアム開発目標（2015年）をかけた「子どもにやさしい世界」をめざし、日本とユニセフのパートナーシップは、60周年の節目を迎えました。



▲ユニセフ親善大使黒柳徹子さん



▲ユニセフ現地事務所の職員



▲5歳未満児の死亡率を国別にみる男子学生





▲ 女の子の仕事として水くみの説明をするボランティアスタッフ

(受講生からのレスポンスカードから)

- 日本とユニセフの関係が非常に密接であり、今の日本があるのはユニセフの粉ミルクのおかげなのかもしれないと思うとユニセフの活動を改めて知るべきだと感じました。  
1984年には1500万人もの5歳未満でなくなる子どもたちがいたのが、現在880万人と、まだまだいることは事実ですが大幅に減ったことはユニセフの活動の成果は素晴らしいと思いました。
- 話に聞くのと見るのは全然違うだろうと思うこと、感じることも深くなると思う。いつか今日聞いたような国の現状を実際に見に行ってみたい。日本は支援金をたくさん拠出しているということだったが、お金を出すだけで何もしないという話を聞いたことがあります。その辺は他の国と比べてどうでしょうか。
- ユニセフの具体的な活動を知ることができた。自分が何をすべきなのかを色々考えるいい機会になった。

## 子どもたちの笑顔に励まされ・・・「地球のステージありがとうの物語」映画上映

ユニセフ岩手県支部(本部：岩手郡滝沢村)では、「地球のステージ ありがとうの物語」の映画上映を9月22日盛岡市アイーナで、9月27日花巻市なはんプラザで開催しました。

会場には、ユニセフ会員や一般の方、小・中・高校生など300人以上の方々が観賞しました。桑山紀彦医師の紛争地や被災地の緊急医療活動で出会った子どもたちの様子を、透き通るような桑山先生の歌を交えながら子どもたちとのふれあいを語り続けました。心や体に傷を受けながらも子どもたちの命のかがやきが伝わり感動の涙と、何か自分にできることをやりたいなど多くのことを感じさせられた映画でした。来場者から「地球のステージ」をもっと広めたい、10~20代の人たちに見てほしいなど声が寄せられました。



○ 盛岡会場には佐藤威一郎監督がご挨拶



佐藤監督(左端)とボランティアのみなさん

○ 花巻会場・ユニセフの活動を発表

上映に先立って、はなまき UC メンバーからユニセフ募金活動について報告。



- ・ 南城中学校イーハトーブ委員会会長 高橋みずほさん ペットボトルキャップ800ケ回収
- ・ 県立花巻北高校 平野芳さん、小川晴香さん 文化祭でみんなで持ち寄った衣類・CD などバザーと募金の呼びかけ

## いわて生協「サモア地震・スマトラ沖地震緊急募金贈呈」

2009年11月19日

2009年9月末、東南アジア各国では、地震・津波・台風・洪水など大規模な自然災害が連続して発生し、多くの死者・行方不明者、避難民がでるなど甚大な被害に見舞われました。

いわて生活協同組合（理事長 池田和昌）は、「わが子への愛を世界の子どもたちに」というお母さんの願いをもとに設立以来19年間ユニセフ活動に取り組んでいます。

今回の日本ユニセフ協会の緊急募金の呼びかけに応え、10月12日～25日まで全店舗（12店舗）に募金箱を設置、共同購入で受付し総額125万2171円となり、11月19日、日本ユニセフ協会岩手県支部村田源一朗会長に贈呈しました。

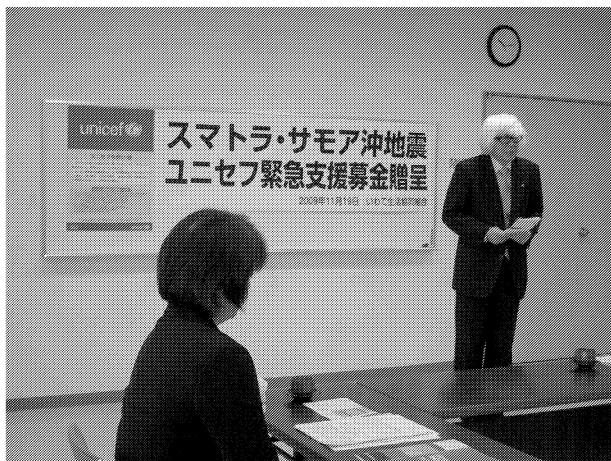
いわて生協佐々木みどり副理事長は、「支援を必要としている人が多くいると思う、これからも募金活動に取り組んでいきたい」と緊急募金の目録を手渡しました。

現地では、子どもたちの予防接種の実施、女性と子どもたちに重点をおきながら物資支援、学校再開と子どもたちのケアに向けた支援が進んでおり、村田源一朗会長は援助に対し感謝の言葉を述べました。



▲ 11月20日 岩手日報

お礼を述べる日本ユニセフ協会岩手県支部会長 村田 源一朗



## 2009ユニセフハンド・イン・ハンド報告

### ●一度も誕生日を迎えられない小さな命、年間約600万人のために！！

いま世界で5歳の誕生日を迎えることなく亡くなる子どもは年間880万人。その約7割は、一度も誕生日を祝ってもらうことなく失われていく小さな命です。今年のハンド・イン・ハンドは、守られるべき小さな命のために、そしてすべての子どもたちの健康やかな成長のためにみんなの“手と手をつなぐ”キャンペーンとして展開しました。

### ●花巻・盛岡市内7カ所で募金を呼びかけ約30万円募金いただきました！

花巻市内2ヶ所と盛岡市内5ヶ所で、中学生、高校生、大学生、ユニセフ会員、いわて生協、県学校生協、県支部などからのボランティア200人（うち中・高・大学生165人）が、ボーナスサンデーでにぎわう街で、大きな声で募金を呼びかけました。この募金呼びかけで約30万円のご協力をいただきました。

- 県内では、22ヶ所647人（子ども523人）のボランティア参加、  
707,233円



▲若い親子づれやお子さんたちもすすんで募金してくれました



▲イオンモール盛岡にて



▲カワトク前で



▲ クロステラス盛岡前

● 参加したボランティアからの感想「募金して貰うとすごくうれしい！」

- ・いままで募金する側だったので、わざわざ募金しなくてもいいと思っていましたが募金してもらう側になってすごく大変、募金してもらうとすごくうれしいと思いました。
- ・人によって募金に対する意識の違いがよくわかりました。素通りする人がどんな人なのかもわかってきました。声がかれましたが良い体験ができたと思っています。

事務局

**(財)日本ユニセフ協会岩手県支部**

〒020-0180 岩手郡滝沢村土沢220-3 いわて生協本部2F  
TEL 019-687-4460 FAX 019-687-4491  
e mail:sn iunicef iwate@todook.jp

